

令和4年度 評価計画及び自己評価

(計画・中間・最終)

明德中学校区 校番 30 明德小学校

a 学校教育目標	〈学校教育目標〉 確かな学力と豊かな心をもち、たくましく生きる児童を育成する。	b 経営理念 ミッション・ビジョン	〈ミッション〉 確かな学力と豊かな心を土台に、自身の夢や志に向けて挑戦するたくましさをもった児童の育成 〈ビジョン〉 児童を伸ばし、寄り添い支援する教職員 地域や家庭に信頼される学校
----------	--	----------------------	--

c 中期経営目標を踏まえた現状(進捗状況)と今年度の重点	学校区の内外環境の分析で弱みとされる対人関係能力と社会性の育成、学力の向上のため、個に応じた学力の伸長に向けての取組を行う。また、自他の感情理解、自己感情のコントロール、自己感情の表現といった力を育成するための意図的・計画的なワークSEL(Social and Emotional Learning)のプログラムを取り入れる。
------------------------------	---

育成を目指す資質・能力	① 知識・技能	② 思考力・判断力・表現力	③ 主体的に学習に取り組む態度
-------------	---------	---------------	-----------------

評価計画(中期経営目標を設定してから ①・2・3 年目)					自己評価							
重点	d 中期(3年間)経営目標	e 短期(今年度)経営目標	f 目標達成のための方策(こんなことをして達成します)	g 指標(効果を見とる目安)	h 目標値	上半期			下半期			
						i 達成値	j 達成度	k 評価	i 達成値	j 達成度	k 評価	
知	個別最適な学びと協働的な学びの充実	① 教科等の本質に迫る「個別最適な学び」の充実。	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の実態を的確に把握・分析し、少人数を生かした個に応じた指導、きめ細かな指導の充実 ○一人1研究授業を実施し、一人一人の教員が授業づくりに真摯に向き合い、自身の授業改善を図る。 ○週1回の全校コグトレタイム実施による児童一人一人の認知機能の育成による学びの力の向上 ○ICTの効果的な活用 	「これまでに受けた授業は、自分に合った考え方、教材、学習時間などになっていた。」(全国学力・学習状況調査 児童・教師アンケート)	90% R3 100%							
徳	地域の構成員の一人としての意識及び自己有用感の育成	<ul style="list-style-type: none"> ① 地域の構成員の一人としての意識の育成 ② 自己有用感の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童が主体となり、企画・運営する行事等、異年齢の子供や地域社会など、世代を越えた交流を通じた他者とのかかわり合う場の設定 ○地域社会を結び付けた生活科・総合的な学習の時間の単元づくり ○職員や児童相互が肯定的評価(褒める、感謝する)する取組 ○生活リズムカードの活用 ○SELの実施(年間3回) ○道徳科の充実 	<ul style="list-style-type: none"> 「地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがある。」の肯定的回答割合(全国学力・学習状況調査 5・6年に対して4月・1月に実施) ・自分の思っていることや感じていることをきちんと言葉で表すことができる」の肯定的回答割合(全国学力・学習状況調査 5・6年に対して4月・1月にも実施) 	90% R3 本校 90.9%	85% R3 本校 81.8%						
防災教育	安心・安全な教育環境の整備と防災教育の充実	① 自分の命は自分で守る力の育成	<ul style="list-style-type: none"> ○「呉市学校防災週間」における防災朝会などの取組の充実 ○「呉市防災教育のための手引き」「土砂災害対応携帯マニュアル」「マイタイムライン」の活用と実践 ○外部人材の活用 ○外国籍生徒受け入れ体制の充実及び適切な指導 	<ul style="list-style-type: none"> ①「自分の命は自分で守る」という防災の基本を理解している。 ②「学校からの防災教育等の情報発信は十分だ」の保護者アンケートの回答 	① 100% ② 95% R3 本校 100% 90.1%							
業務改善	働き方改革の推進	長時間勤務の削減	<ul style="list-style-type: none"> ○業務の精査と意識改革 ○共有資料の蓄積 ○ICTの活用 ○ペーパーレス化の推進 	<ul style="list-style-type: none"> 時間外勤務が月45時間を超える教職員の数 児童と向き合う時間が確保できている。 	3人 R3 5人	80% R3 71.4%						

【k: 評価】
A: 100≦(目標達成) B: 80≦(ほぼ達成)<100
C: 60≦(もう少し)<80 D: (できていない)<60